

軸端型位置検出は、回転軸の端に取り付けた磁石とAMRセンサーを利用して、磁場の方向の変化を測定し、 センサーに対する軸の相対位置を推定する非接触型の位置検出です。

AMRテクノロジーの利点











大きいエア・ギャップ に対応

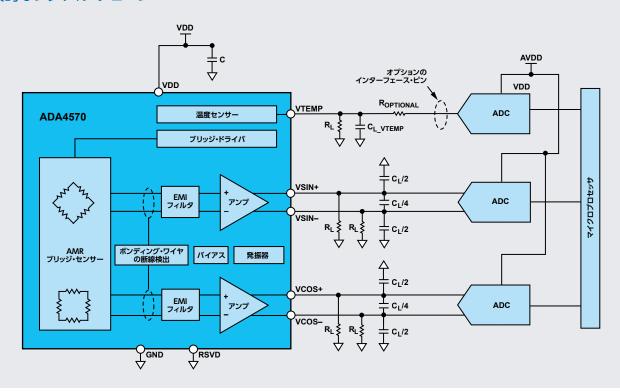
フェライト磁石による システムのコスト低減

磁界強度の 上限がない

高い漂遊磁界耐性







アナログ・デバイセズのAMRセンサーの主な特長



角度誤差の少ない 高精度180° 角度センサー



シングルおよび 差動アナログの サイン出力と コサイン出力



低温度ドリフトと 低ライフタイム・ ドリフト



EMI耐性



枚障診断機能 を内蔵



最大50krpm に対応

AMRベースの軸端型位置検出は、回転軸の端に取り付けた永久磁石 とAMRセンサーによって、磁場の方向の変化を測定し、軸の位置を 検出する方法です。

AMRセンサーは、最も堅牢で高精度な磁界センサーで、埃の多い過酷な環境でも圧倒的な性能を発揮します。AMRセンサーには磁界強度の上限がなく、高い漂遊磁界耐性があります。そのため、過酷な電気環境での使用に最適です。また、磁界強度の範囲が広いことから、大きなエア・ギャップに対応でき、ソリューション設計の際の自由度が高くなります。

さらに、フェライト磁石による信頼性と高精度によって、堅牢でロー・ コストのソリューションが実現できます。

アナログ・デバイセズは、最大50 krpmの速度まで高い精度で検出可能なシグナル・チェーン内蔵の高精度AMR角度センサーを提供しています。低温度ドリフト、低ライフタイム・ドリフトで、ADCを駆動できるため、ADC用ドライバは不要です。アナログ・デバイセズのAMRセンサーとADCを使用することで、お客様の位置検出の要件に対応した高分解能、高精度のエンコーダー・ソリューションを実現できます。



軸端型位置検出システム

注目製品

ADA4571

ADA4571-2

AD7866

AD7380

ADA4570 AMR角度センサーとシグナル・コンディショナ内蔵、差動出力 AMR角度センサーとシグナル・コンディショナ内蔵、

AIVIK角及とフラーとファイル・コファイフョア内域、 シングル・エンド出力

2つのAMR角度センサーとシグナル・コンディショナ内蔵

2チャンネル、1MSPS、12ビット、 シリアル・インターフェース内蔵SAR ADC

1チャンネル、4MSPSデュアル同時サンプリング、 16ビットSAR ADC、差動入力



ANALOG.COM/JP